

(2026年5月8日発表)

5月17日～ 約2000年前の稲作を体感する田植え体験

約2000年前の弥生時代の風景を今に伝える国指定特別史跡「登呂遺跡」の復元水田で、当時の人々の暮らしを体感できる田植え体験を実施します。

【趣旨・背景】

- ・登呂遺跡に復元された約2万平方メートルの広大な水田の一部を使用し、弥生時代と同様に手作業で田植えを行う登呂遺跡ならではの体験イベントです。事前申込不要・無料、どなたでも参加できます。汚れてもよい服装でお越しください。
- ・復元水田には、弥生時代に食べられていたと考えられている赤い色をした米の一種である「赤米」の苗を植えます。
- ・秋には、当時の農具である石包丁を使用した稲刈り体験も実施予定です。

【開催概要】

開催期間:5月17日から6月14日までの毎週日曜日(小雨決行・荒天中止)

(開催日:5月17日(日),24日(日),31日(日)、6月7日(日),14日(日) 全5回)

開催時間:10時から15時まで

- ・中止の場合は当日9時までに登呂博物館ホームページでお知らせします。なお、植えるところがなくなり次第終了となります。
- ・体験時間は、1人あたり15分程度です。

【会場】

登呂遺跡内復元水田(駿河区登呂五丁目10番5号)

【取材について】

事前連絡不要です。開催日当日、会場までお越しください。お車でお越しの場合は、登呂博物館東側入口前の関係者用駐車場をご利用ください。

【問い合わせ先】

観光文化・市民局 歴史文化課(登呂博物館)、担当者:松原、鈴木 電話:054-285-0476

【別紙資料等】

イベントカレンダー掲載 有